

## 『災害時税制についての一考察』

東京青税の本年度のシンポジウムのテーマである災害税制を研究するため、元石巻市市議会議員で東北税理士会の税理士である庄司慈明先生を講師にお招きいたします。

庄司先生は東日本大震災により、自宅全壊の被害を受けました。ご自身も命の危険に晒され、避難先の小学校が完全に孤立する中で、1100人の避難者のリーダーを務められました。その時のご経験を2013年に開催された全国青年税理士連盟第46回定期大会 in 仙台にて「被災地に生きて」というテーマでお話し頂いたこともございます。

税理士という立場から、大震災より10年余りの年月を、どのように見られていたのか。また新型コロナウイルスという新たな災害に直面し、災害時にあるべき税制とは何であるか、体験に基づくお考えをお話ししていただきます。

### (研修テーマ)

1. 平常時における租税原則及び課税原則の確認
2. 災害時における課税原則を考える
3. 所得・資産・消費に対する現行税制とその問題点(3.11時点を含め)
4. 災害時税制の提言

講義後、質疑応答を予定していますので、積極的にご参加ください。

### 記

- ◆ 日時 令和3年10月8日(金)  
19時00分～21時00分
- ◆ 講師 税理士 庄司 慈明 先生
- ◆ 会費 無料
- ◆ 形態 ZOOM 配信によるリモート研修
- ◆ 申込 事前に下のURLからお申し込みください

<https://www.kokuchpro.com/event/dbc61272163c45ec1dfe793cf4d818cf/>

※ 東京青税のHPや会員のメーリングリストでもご案内しております。